

平成19年度

赤い羽根共同募金が始まります

期 間 10月1日～12月31日

今年もみなさんのご協力をお願いします！



赤い羽根共同募金は、スローガン「地域の福祉みんなで参加」をかかげ、全国一斉に10月1日（月）から始まります。共同募金は、地域福祉の推進を目的としたボランティア活動支援をはじめ、福祉団体・施設・民間の社会福祉事業の推進のために役立てられます。

みなさんの温かいご協力により、平成18年度岡谷市では21,025,744円の善意の募金が寄せられました。募金は次のように配分し、有効利用されています。



平成19年度は、18年度にお寄せいただいた募金を使用して下記の事業を行なっています。

項 目	金 額
地区社協活動費	2,603,744
各区敬老事業への助成	8,270,000
地区社協・配食会・会食会	1,260,000
地区社協・友愛訪問	630,000
地区社協だより発行	630,000
青少年ふれあい育成・高齢者との交流	315,000
市内遊び場新設・改修等補充	1,100,000
罹災者に対する見舞い	130,000
ボランティア等地域福祉活動振興助成	55,000
社会福祉推進校事業	600,000
ふれあいいきいきサロン助成事業	300,000
地域福祉広報啓発事業	268,000
各種福祉団体、事業等への助成金	1,336,000
合計	17,497,744



(世代間交流)

「共同募金」は、地域の実情にそった柔軟な使われ方ができる民間の募金です。寄付して下さった方々の地域で生かされる寄付金です。

任意の募金ではありますが、自主的に判断されて、ご協力をお願いします。

No.101

主な内容

CONTENTS

- 赤い羽根共同募金……………16
- お知らせ（バザー・講座など）……………17
- ふれあい祭り&ボランティア祭り……………18
- こども福祉教室……………19

みんなで築く
みんなの福祉
みんなの未来

長野県共同募金会岡谷市支会 ☎24-2121
(岡谷市社会福祉協議会内) ☎24-3555

発行・編集
岡谷市社会福祉協議会
〒394-0081
岡谷市長地権現町
四丁目11番50号
☎ 24-2121
☎ 24-3555
ホームページアドレス
<http://www.okaya-shakyo.or.jp>
メールアドレス
info@okaya-shakyo.or.jp

福祉バザーにご協力をお願いします!

品物の提供、販売を通じて障害者への理解、協力、支援の輪を広げることを目的に福祉バザーを開催します。福祉バザーの売上金は、障害者福祉事業に有効に活用させていただきます。

日 時 10月20日(土) 午後1時～3時頃まで

場 所 おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)中2階 大会議室・中3階 コンベンションホール

寄付品を募集します

寄付品…日常生活品で衣食住に関係あるもの(衣料品・日用雑貨・台所用品・電気製品・こども用品)
中古・名入れ品はご遠慮ください。

10月19日(金) 午前中までにおかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)へお寄せください。
事業所からの寄付もお待ちしています。

主催 岡谷市障害者福祉推進実行委員会 (岡谷市社会福祉協議会内) ☎24-2121

平成19年度 朗読講座受講生募集!!

文芸作品を読みながら「朗読の基本」「表現の基本」を学習します。本を読むことが好きな方、人のために何かお手伝いをしたい方、ボランティア精神で長く活動を続けていただける方、一緒に学びませんか。

市社協では、目の不自由な方のために「広報おかや」をカセットテープに吹き込み希望者に郵送しています。この講座をきっかけに将来、この声の広報事業にかかわってくださる熱意のある方、応募お待ちしております。

	月 日	曜日	時 間	内 容	場所(諏訪湖ハイツ)
1	11月14日	水	13:00~15:00	自然な発声	202 研修室
2	11月22日	木	13:00~15:00	初めての朗読	201 研修室
3	11月28日	水	13:00~15:00	組み立てを考える	202 研修室
4	12月 5日	水	13:00~15:00	句読点、イントネーション	202 研修室
5	12月12日	水	13:00~15:00	会話文の読み方	202 研修室
6	12月15日	土	13:00~15:00	朗読発表会	大会議室

定 員 20人

受講料 500円

講 師 小口美弥子さん・朗読の会まどか会員

問合せ 岡谷市社会福祉協議会 ☎24-2121



すわーくネット 第3回 わーくわくバザール

～障害のある人たちの生活を応援する～



諏訪地域の作業所、施設などが連携しあい、できることから始めようと設立された「すわーくネット」は、それぞれの障害を持つ人たちが、できる活動をし、地域で当たり前のように暮らせるようになることを願い情報交換・販売活動をしています。わたしたちは、みなさんに愛され、親しまれる商品を作り、その商品を通じてもっと障害を持つ人々との交流を楽しんでいただきたいと考えています。ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

日 時 11月17日(土)・18日(日) 午前10時～午後4時

場 所 ジャスコ諏訪店(下諏訪)

「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています

第4回ふれあい祭り&ボランティア祭り

とき：10月13日(土)午前9時30分～午後2時(雨天決行)

ところ：おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)

このお祭りは、障害者のみなさんと市民のみなさんのふれあい・交流(ふれあい祭り)と市民のみなさんにボランティアについて理解・参加していただくこと(ボランティア祭り)を目的としています。参加費無料でどなたでもご参加いただけます。ぜひお越しください!



★午前9時30分～10時45分 会場：中2階大会議室

手話・要約筆記
通訳もあります!



開会式
花岡区 松浦盛明さんのお話
「豪雨災害から1年たって…」
ボランティア団体活動発表
・岡谷手話サークル(ミニ講座と歌の披露)
・六和会(楽器演奏と手遊び)

昼食はカレーライスです!

大会議室で
発表終了後引換券を
配布します。
最後まで参加してね



★10時45分～ 会場：1階ロビー・屋外特設会場

☆各団体による作品販売☆

岡谷市手をつなぐ親の会、ひだまりの家、虹の家、希望の里つばさ、岡谷市身体障害者福祉協会
革細工の会、諏訪湖畔病院グリーンハウス、岡谷市聴覚障害者団体

わたあめ ポップコーンはいかが?
ぼんぼん 紙飛行機を作ってみよう!
シャボン玉や輪投げもあるよ!

無料

サークルBOW(ワン)による犬との
ふれあいコーナーもあるよ!



☆点字体験☆

岡谷点字サークルのみなさんが教えてくれます。
カードに自分の名前を打ってみよう!
☆車いす・高齢者疑似体験☆
80歳くらいの高齢者体験と車いす体験ができます。
体験してみてくださいね!

★11時～ 会場：1階 屋外特設会場

岡谷東部中学校 吹奏楽部
ステキな演奏をお楽しみください!

★正午～ 会場：1階 屋外特設会場

お待たせしました! ボランティアのみなさんがおいしく作ってくれた…
カレーライスの時間です!

(引換券が必要です。なくなり次第終了します!)

お屋に「☆お楽しみ箱☆」
があるよ! 商品の引換えは
「ふれあいダンスタイム」
終了後に行います! 最後
まで楽しんでね!



★12時30分～14時 会場：1階 屋外特設会場

ふれあいダンスタイム♪

☆ハワイアンサンセットのみなさんの生演奏♪

☆花岡区のみなさんの踊り

「こんなに元気になりました!」

☆フォークダンスの披露やみんなで作る体操もあるよ!



主催：社会福祉法人岡谷市社会福祉協議会／岡谷市障害者福祉推進実行委員会／おかやボランティア連絡協議会

こども福祉教室

この教室は、こどもにも福祉の心を育んでもらおうと市内の小学3～6年生を対象として行っています。

この半年間に行ってきた活動の一部を紹介します。



5月 12日 (土)	開校式、福祉学習会
6月 2日 (土)	施設見学、バスハイク(松本市)
7月 27日 (金)	豪雨災害地見学(湊、橋原)
8月 7日 (火)	清掃工場見学、バーベキュー
9月 22日 (土)	廃油で石けんづくり

●開校式・福祉学習会「福祉って何だろう？」

この質問について、こどもからは、「みんなが幸せになること」「お年寄りを助けること」など、保護者からは、「差別をなくすこと」「感謝の気持ちを常に忘れないこと」「何かをしようとする気持ちが大切」「友達や周りの人たちの心のバリアフリーに感謝しています」などさまざまな意見が出され、福祉について考えるよい機会になりました。

●施設見学・バスハイク「養護老人ホームってどんなところ？」



6月の教室はバスに乗って松本の養護老人ホームとアルプス公園に行きました。養護老人ホームでは、高齢者の方々と折り紙やカラオケ、お手玉などをして交流をしました。

最初は、みんな緊張気味でしたが、時間がたつにつれ部屋の中は大きな笑い声や拍手に包まれていきました。

核家族化が進み、高齢者と触れ合う機会が少なくなったこどもたちにとってはかけがえのない貴重な体験となりました。

その後は、初夏の青空の下、アルプス公園でおいしいお弁当を食べ、ゲームなどをしました。

●清掃工場見学・バーベキュー「環境問題について考えてみよう！」

8月の教室は、清掃工場見学とバーベキュー。清掃工場では、分別方法、ゴミを減らすにはどうしたら良いか、岡谷市のゴミの現状と課題などについて、職員の方から説明をしていただきました。その中で感じたことは、ゴミを出すときの各家庭一軒一軒、また一人ひとりの心がけ、気配り、工夫次第で清掃工場に持ち込まれるゴミの減量に協力できることがわかりました。こどもたちも、家に帰って早速お父さん、お母さんに協力してもらおうという気持ちになったようで、この気持ちが岡谷市民全体に広がればよいと思います。



その後は、バーベキューとマレットゴルフをして、思い切り楽しみました。

「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています